

解 答 速 報

近畿大学医学部(後期) 英語

2020年 3月 1日実施

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	イ	イ	ウ	ウ	エ	ア	エ	イ	ア	ウ
II	11	12	13	14	15	16	17	18		
	ア	ウ	エ	ア	イ	イ	ウ	イ		
III	19	20	21	22	23	24	25	26		
	ア	ア	イ	オ	ウ	オ	ウ	エ		
IV	27	28	29	30	31	32	33	34		
	イ	ウ	ア	ウ	イ	イ	エ	ア		
V	35	36	37	38	39	40	41	42		
	ウ	ウ	イ	エ	イ	ア	エ	エ		

I 文法・語法

- (1) (イ) major arteries 「幹線道路」
 She favors local side roads over major arteries.
 訳：「彼女は幹線道路より脇道を好む」
 残りの選択肢は、(ア) array 「配列」 (ウ) aristocracy 「貴族」 (エ) articulation 「関節、発音」
- (2) (イ) commence with ~ 「～から始まる」
 The symposium commenced with a talk by a prominent guest speaker.
 訳：「シンポジウムは著名な招へい講演者のスピーチで始まった」
 残りの選択肢は、(ア) compile 「～を編集する」 (ウ) compass 「～を巡回する」 (エ) commission 「～を命じる」
- (3) (ウ) wander from ~ 「～から横道にそれる」
 He wandered a lot from the original point he was making in his speech.
 訳：「彼はスピーチで本来の論点から大きく脱線した」
 残りの選択肢は、(ア) wag 「(尾・頭が) 揺れ動く」 (イ) diffuse 「拡散する」 (エ) diminish 「減少する」
- (4) (ウ) chuckle at ~ 「～を面白がる、～でクスクス笑う」
 In this era of Wi-Fi, I sometimes chuckle at the memory of having to rely on dial-up Internet.
 訳：「この Wi-Fi の時代に、私はダイヤルアップ式のインターネット接続サービスに頼らざるを得なかったことを思い出しておかしく思うことがある」
 残りの選択肢は、(ア) chime 「鐘を鳴らす」 (イ) chatter 「ぺちゃくちゃしゃべる」 (エ) characterize 「～を特徴づける」
- (5) (エ) become contented with ~ 「～に満足する」
 Some people become contented with past successes.
 訳：「過去の成功に満足する人もいる」

残りの選択肢には、be ~ with... という形で意味を成すものはない。

- (6) (ア) breezed through ~ 「~を難なくやっけてのける」
 After applying for the job online, she breezed through the job interview.
 訳：「オンラインで仕事の申し込みをした後、彼女は面接試験を難なく突破した」
 apply for ~ 「~に申し込む」 job interview 「(仕事の) 面接試験」
 残りの選択肢には、through とのコロケーションで意味を成すものはない。
- (7) (エ) feel out of touch (with ~) 「(~に)ついていけないと感じる、(~から)取り残されたように感じる」
 Being unable to master new technology, many senior citizens feel out of touch.
 訳：「新たな技術を習得できないことで、多くの高齢者は時代に取り残されたように感じている」
 out of ~ の形で意味を成す残りの選択肢は、(ア) out of line 「一致しない、乖離している、言い過ぎである」 (イ) out of play 「試合に出られない、ボールがラインの外にある」 (ウ) out of sight 「見えないところに、法外な、際立っている」
- (8) (イ) write O off as ~ 「O を~だとして忘れてしまう、O を~として消し去る」
 Everyone was starting to write him off as a has-been, but then he won two major tournaments this year.
 訳：「誰もが彼のことを過去の人として忘れかけていたが、彼は今年2つの主要トーナメントを制した」
 has-been 名 「全盛期を過ぎた人、過去の人」
 off とのコロケーションで意味を成す残りの選択肢は、(ア) wash off ~ 「~を洗い落とす」 (エ) discount off the price 「価格の割引」
- (9) (ア) in the wake of ~ 「~にすぐ続いて、~の結果として」
 A local elementary school served as a temporary shelter in the wake of last year's disaster.
 訳：「地域の小学校は昨年の災害の後、一時避難所としての役割を果たした」
 残りの選択肢は、(イ) walk 名 「歩行、歩道、職業、世渡り」 (ウ) wave 名 「波、波動、高まり」
 (エ) watch 名 「腕時計、見張り、番兵、当直員」
- (10) (ウ) back down ~ 「~を取り消す、撤回する」
 Due to mounting protests, the developers backed down and withdrew their plans for the new resorts.
 訳：「抗議の声が大きくなったことで、開発業者は新たなリゾート地の計画を取り消し撤回した」
 down とのコロケーションで意味を成す残りの選択肢は、(イ) slide down ~ 「~を滑り降りる」

II 正文選択

- (11) (ア) Steadily rising cost of healthcare is an important social problem.
- (12) (ウ) Participants form teams of five and compete against others to see how many English words they can memorize in ten minutes.
- (13) (エ) You couldn't pick a better time to start something new than spring.
- (14) (ア) One of the best things about cycling is that it provides regular exercise and decreases our carbon dioxide emissions.
- (15) (イ) Whenever I feel anger welling up inside me, I take a deep breath and count to 10.
- (16) (イ) When dealing with stubborn people, your duty is to verbalize what you really have in mind and make the conversation successful.
- (17) (ウ) It is unbearable for station employees, working a tiring night shift, to be made a punching bag for passengers' stress.
- (18) (イ) In our shop, long hours of self-study are discouraged, so that our delicious coffee and a relaxing time can be enjoyed by as many people as possible.

III

語句整序

- (19) (ア) Emily's smile is just a facade masking her broken heart.
 訳：「エミリーの笑顔は失望を隠す見かけ倒しのものである」
 facade 名 「見せかけ」
- (20) (ア) There is absolutely no reason for consumers to be panicking in any way, shape or form.
 訳：「消費者がパニックになる理由は絶対はない」
 in any way / in any shape or form 「(否定文で) 決して」
- (21) (イ) The restrictions on who could be hired for that position did not seem legal.
 訳：「その役職に雇うことのできる人材への規制は合法ではないようであった」
 hire O for ... 「Oを...として雇う」
- (22) (オ) Maria said that I looked a little down in the dumps.
 訳：「私がいくぶん意気消沈しているように見える、とマリアは言った」
 down in the dumps 「意気消沈している」
- (23) (ウ) It's been one thing after another with the manager changing and staff getting suspended.
 訳：「経営者の変更と職員の停職が次々と起こっている」
 It is one thing after another with ~ 「～が次々と出てくる」
- (24) (オ) The one-size-fits-all approach in medical treatment persists because it is clear and simple.
 訳：「治療においては万人に効果のあるアプローチが単純明快なので未だ用いられている」
 one-size-fits-all 形 「万能の」
- (25) (ウ) His box was jam-packed with fruit, flowers and gifts.
 訳：「彼の箱には果物、花、贈り物がいっぱい詰まっていた」
 jam-packed with ~ 「～でいっぱいである、～がぎっしり詰まった」
- (26) (エ) The teacher dressed in a bizarre costume at the annual school bazaar.
 訳：「その教師は年に一度の学校のバザーで風変わりな格好をしていた」
 bizarre 形 「奇妙な、風変わりな」。bazaar 名 「バザー、市場」

IV

空所補充

- (27) (イ) 直前に接続詞 but があることから、前半の “Approximately half of global shallow water coral reefs and forests have been lost ~” 「地球上の約半数の浅瀬にある珊瑚礁が失われた」という内容と対立する意味が続くとわかる。“there are glimmers of hope.” で「かすかな望みがある」という意味。
- (28) (ウ) (27)を含む文に対する具体例となる。“some corals have shown resilience to stress from climate change.” 「気候変動による圧迫からの復元力を示している珊瑚礁もある」
- (29) (ア) 直後に “that they no longer function as ecosystems ~” 「それらはもはや生態系として機能していない」とあり、“over one third are so depleted” 「3分の1以上がなくなっている」ことの結果とみなせる。
- (30) (ウ) 直後に “making oyster reefs one of the most threatened habitats on Earth.” 「牡蠣礁が地球上で最も存在が脅かされている生息地のうちの一つになっている」とあるので、“their prior abundance” 「以前は豊富であった」ことがわかる。
- (31) (イ) 牡蠣は “three-dimensional structures” 「3次元の構造」を持つ。
- (32) (イ) 直前に “a habitat for an incredible biodiversity of organisms” 「とてつもなく多様な生物の住み処」、 “serving as a food source” 「食糧源としての役割」、 “nursery ground” 「飼育場」と牡蠣礁のもたらす利益が列挙されており、“refuge for many species” 「多くの種にとっての隠れ家」もその一つである。
- (33) (エ) 牡蠣が取りこむ “phytoplankton and organic matter” 「植物プランクトンや有機物」は海水中に suspended 「浮遊している」と考えられる。

- (34) (ア) 直前に “Removing oyster reefs increases wave energy” 「牡蠣礁がなくなると波のエネルギーが増大する」とあり、その結果 “erosion of the corresponding coastline” 「そこにある海岸線の浸食」が起こると考えられる。

V

長文総合

- (35) (ウ) 「その（地球の磁場の）両極は、静止していなくて相互に別々に動いている」
空所を含む文の従属節は、“Since Earth’s magnetic field is created by its moving, molten iron core” 「地球の磁場は、流動する溶融した鉄の核によって作られるので」とあり、その帰結として正しいものを選ぶ。また第2段落最終文に、“The south magnetic pole is also moving unconnectedly ~” 「南側の磁極も無関係に動いている」とあることから、(ウ)が正解だとわかる。
- (36) (ウ) 「北磁極が動いていることは、航路を計画する人たちと科学にとっては厄介なものである」
下線部(36)のおおよその意味は、「この急速に移動している北磁極は、科学者と航海士の両方にとっていくつかの問題を引き起こした」である。この意味を素直に表しているのが(ウ)である。
- (37) (イ) it stands to reason that ~ 「～ということは当然である」
空所を含む文の前半は、“The aurora generally form in an oval about the magnetic poles, and so if those poles are ~” 「オーロラは、一般に磁極の周りに楕円形をなし、それゆえにもしそれらの極が動いたら」という意味になる。また、空所の後は、“the aurora might (move) too,” 「オーロラも動くかもしれない」という文の構造を持つ部分が続いている。そこで意味、及び構造として説明がつくのは(イ)であることがわかる。
- (38) (エ) 「北極光（オーロラ）は、磁極とともに動いたわけではなく、これは北米から見る人たちにとってよい知らせである」
下線部(38)のおおよその意味は、「幸いにも、北半球でオーロラを見ようとする人たちにとって、これは正しくないように思われる。最近の研究では、1965年までさかのぼるデータに基づいて、オーロラや地球の磁極についてのコンピュータモデルが作られた。それによって、磁極に従って動くというよりは、むしろオーロラは『地磁極』に従って動くということがわかった。これらの2種類の極にはほんのわずかな違いしかないが、その違いは重要である」である。この意味に合致するのは、「オーロラが磁極とともに動いたのではないこと」と「北米からオーロラを見る人にとっては朗報であること」を含む(エ)であることがわかる。
- (39) (イ) 「(南北の)地磁極は地球の中心を通る仮想の直線でつながる」
第6段落第3文の末尾で、科学者たちがより適切なモデルのために考案した極のことを “antipodal” (対蹠的)と表現しているが、この意味を説明しているのが次の第4文である。そのおおよその意味は、「これはつまり、もしこれらの地点間で線を引くなら、その線はまさに地球の中心を通ることになる、ということだ」である。このことから(イ)が正解だとわかる。
- (40) (ア) 「地磁極は絶えず予想のつかない動き方をしている」
第7段落第1文で、「地磁極は、絶えず不規則に移動している磁極に比してある種安定した、それを平均化したものと言える」とあることから、(ア)は間違いとわかる。
- (41) (エ) 「今のところ磁極の変動は、その移動を記録しなければいけない人たちに限った頭痛の種である」
下線部(41)のおおよその意味は、「だから、どんなに急激であっても、磁極の変動が多くの問題を引き起こすはずはない、と安心してよい。もちろん、それをモデル化するのが仕事である科学者にはそうとは言えないが」である。この意味を素直に表しているのが(エ)である。
- (42) (エ) 「地球の磁極が変動することでオーロラも移動するだろうか」
本文にふさわしいタイトルを選ぶ問題。(ア)は磁極や地磁極への言及がない。(イ)は逆にオーロラへの言及がない。(ウ)は「オーロラは極付近で急速に移動しているのか」とあり、(ア)と同様に磁極や地磁極との連動に触れられていない。

講評

形式： 2018 年度以降の推薦・前期・後期と全く同様の形式・内容

内容：

- I** [文法・語法] (難) 例年通り全体に語彙レベルが高いものの、知っている語彙を手掛かりに正解を推測できる問題もある。
- II** [正文選択] (標準) 易しくはないが、各日本文が正解となる選択肢の英文の構造を反映していることが多く、比較的正確を出すことは可能である。
- III** [語句整序] (難) 難易度の高いイディオムや単語が問われているものが多く、正解を選ぶのは難しい。
- IV** [空所補充] (標準) 「危機に瀕する牡蠣礁」について。英文は比較的読みやすいものの、選択肢の単語の一部には難易度が高いものが含まれている。
- V** [長文総合] (やや難) 「磁極の変動とオーロラの関係」について。科学系の話題で抽象性は高くないが、話題には馴染のない受験生も多かっただろう。設問は素直で解きやすい。

今年度前期、及び昨年度後期に比べて、大問**I**、**III**が大幅に難化。大問**II**、**V**の出来で差がつくだろう。目標は55%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せはメビオ☎0120-146-156まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8~20時 土日祝可
<https://yms.ne.jp/>
 東京都渋谷区代々木 1-37-14



☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9~21時 土日祝可
<https://www.mebio.co.jp/>
 大阪市中央区石町2-3-12ベルヴォア天満橋